

ありすの街デイサービス運営推進会議資料

日時 令和6年3月29日（金）15：00～

場所 ありすの街デイサービス

参加者 運営推進会議構成員

氏名	構成区分	職名等	出席
	利用者	大仙市強首在住	
	利用者の家族	大仙市刈和野（元教員）	
	地域住民代表	元大仙市職員	
	当該に知見を有する者	元大仙市職員、（福）柏仁会役員	
	市町村の職員代表	介護保険事務所職員	
	事業所職員	管理者	
		副施設長（管理者代行）	
		介護課長補佐・生活相談員	
		生活相談員	

1. 事業所の概要

(1) 運営法人

名称	社会福祉法人 柏仁会
代表者	理事長 高橋 俊悦
法人所在地と連絡先	〒 019-2335 秋田県大仙市強首字上野台23番地18 電話：0187-87-7300 FAX：0187-87-7301

(2) 名称等

名称	ありすの街デイサービスセンター
事業所番号	大仙市指定（0590800462）
所在地と連絡先	〒 019-2335 秋田県大仙市強首字上野台23番地18 電話：0187-87-7310 FAX：0187-87-7311
管理者	高橋 真一
通常の実施地域	大仙市
定員	15名

(3) 営業日、サービス提供時間

営業日	月曜日～土曜日の毎日
サービス提供時間	9：30～16：30
付記	祝日も営業いたします。 但し、毎年12月31日から1月3日までは営業を休みます。

2. 令和5年の振り返り

令和5年度の新規利用者が21名、利用終了者、中止者が24名（内訳、死亡3名、在宅困難7名、私都合7名、他事業者へ入所7名）となりました。1月に入り、コロナウイルス感染者が入所棟、デイ利用者、家族、職員と感染してしまい自宅療養、利用を自粛する利用者があり延べ数が減っております。

今年度は、体験利用をしてから利用開始につながった利用者が3名おりました。本利用されている利用者の迷惑にならないように今後も継続して受け入れ利用者確保を目指していききたいと思います。

3. 稼働日数・延べ利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働日数	25	27	26	26	27	26
男性	84	98	96	110	113	102
女性	208	231	224	219	212	224
計	292	329	320	329	324	326
	10月	11月	12月	1月	2月	3月（見込）
稼働日数	26	26	26	23	25	26
男性	103	113	108	92	88	110
女性	248	228	221	162	181	190
計	351	341	329	254	269	300

4. 利用者概要

要介護度別利用者状況

総合事業（要支援1・要支援2）

2月分

	事業対象者			要支援1			要支援2			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
2月（実人数）	0	0	0	1	4	5	0	5	5	10
2月（延人数）	0	0	0	3	13	16	0	28	28	44

地域密着型通所介護（要介護）

2月分

	要介護1			要介護2			要介護3			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
2月（実人数）	7	12	19	3	5	8	2	2	4	平均要介護 度 1.9
2月（延人数）	30	80	110	27	35	62	27	19	46	
	要介護4			要介護5			計			
性別	男	女	小計	男	女	小計				
2月（実人数）	1	1	2	0	0	0	33			
2月（延人数）	1	6	7	0	0	0	225			

地域別利用者状況（両事業含む）

2月28日まで

	男	女	計	備考
大仙市（西仙北）	12	17	29	
大仙市（協和）	1	2	3	峰吉川、小種地区
大仙市（南外）	0	1	1	西板戸地区
	13	20	33	

5. サービス実施状況（2月分）

【機能・生活動作訓練】

	種 目	実施利用者数（実人員）	備考
1	体操・ストレッチ	43	
2	メドマーマッサージ	16	
3	レクリエーション	43	
4	知能リハビリ	43	漢字、数字、しりとり、クイズ
5	その他	12	棟内散歩、手指作業、タオルたたみ
	計	157	

【趣味・創作活動】

	種 目	実施利用者数（実人員）	備考
1	工作	11	季節のお花づくり等
2	塗り絵	24	
3	張り絵	0	
4	広告折り	3	
5	合唱	43	
	その他	7	算数、漢字、パズル、読書
	計	88	

6. 介護の状況（2月分）

		自立	一部介助	全介助	計	備考
	食事	42	1	0	43	
	立ち上がり	35	7	1	43	
	排泄	32	10	1	43	
	着脱衣	19	23	1	43	
	入浴	1	40	1	42	シャトル浴6名、一般浴35名、無1名
移動	歩行	12	24	0	36	
	車椅子	3	2	2	7	
	体位変換	42	0	1	43	

7. 活動状況の報告

季節毎に、ホール内を飾ったり季節の雰囲気を感じられるような行事や昼食を提供し利用者の方々に喜んで頂きました。

今後も、利用者同士が楽しめるような行事や雰囲気づくりをしていきたいと思えます。

	事業内容	
4月	11日 お花見弁当（行事食） 26日 おやつレク（桜餅づくり）	
5月	20日 アジサイづくり（創作活動） 23日 サツマイモの苗植え	
6月	19日 避難訓練 27日 天ぷらバイキング	
7月	1～7日 七夕短冊づくり（創作活動） 11日 朝顔づくり（創作活動） 26日 豆もぎ体験（地域住民提供）	気温の暑い日にかき氷づくり
8月		気温の暑い日にかき氷づくり
9月	14日～ 敬老会	手作りストラップをプレゼント
10月	4日 野外給食会	サツマイモ（蒸しいも）
11月	28日 だまこ鍋（行事食）	サツマイモ（蒸しいも）
12月	15日 クリスマス会	
1月	お正月	福笑い
2月	3日 節分（豆まき） 14日 寿司祭り	
3月		

8. トラブルヒヤリハット報告状況（9/1～2/31）

	内 容	対応策等
79歳男性	朝の会終了後、立ち上がりそのままよろけて尻もちをついてしまう。	・立ち上がりの際職員同士声掛けしてできるだけ早くかけつける。 ・周囲の環境整備をする。
90歳男性	デイホールにて、椅子ごと転倒。	・座っているクッションの検討。 ・行動時に、付き添い声掛けを行う。
93歳女性	他利用者の連絡用紙が、連絡帳に挟まれていた。	・連絡帳の取り扱いを複数でかかわりミスをなくす。（ダブルチェック）
88歳女性	メドマー終了後に、ベットから起きあがった後転倒してしまう。	・立ち上がりや歩行時は可能な限り付き添う。 ・シルバーカーの位置を配慮しておく。

93歳女性	離床後に、トイレに行こうとしてデイ棟から離棟してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所の確認と職員同士の声掛けを徹底する。 ・トイレ等位置等、利用者がわかりやすい案内を作成する。
88歳女性	入浴更衣時に、立ち上がった際に転倒してしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・見守りや手の届く席などの工夫。 ・職員同士の声かけあう。
84歳女性	送迎時に、職員が鍵をかけようとした時に立っていられなくなりその場に座ってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性的な足の痛みある為、その日の足の状態を本人に聞きながら対応する。場合によっては運転手にも協力を貰う ・誘導後はこまめに巡視し異常時の見守りできるように努める。
95歳女性	トイレ誘導後に、疲労感ありトイレの床に尻もちをついてしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・誘導時。離れる際は車いすの位置やブレーキの確認をする。 ・誘導後はこまめに巡視し異常時の見守りできるように努める
95歳女性	入浴の為、衣類を脱ぎシャワーチェアに乗ると右臀部のイボより出血している。	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の更衣時に気を付けて介助行う。立位不安定な時は適時複数介助を行う。

9. 事故報告状況

事故報告はなし

10. 令和6年度 事業計画について

目標としては、入浴・食事・排泄等のサービス提供にとどまらず、楽しみややりがいを感じながらその人らしく過ごせるように支援し、自宅外での社会交流の場を提供することで他者とのつながりを持ち心身の安定した生活が送れるよう環境づくりをしていきます。住み慣れた地域や環境の中で、生活を維持できるように一緒に考えていきます。

利用者の多様化するニーズを捉えその方にあったプログラムを提案、実施をして職員間で利用者の心身の状態を把握して個々における細やかなケアの実施と統一を図り、利用者やご家族から選ばれるデイサービスを目指し、業務体制の見直しや環境の改善を随時行っていくことを重点事項としていきます。

行事については、例年通りの行事を計画しており、コロナ以降できなかった外出行事を行って利用者の楽しみを提供したいと思います。

11. 意見交換